

## 2026年第4回秋田県シニア0-65エイトリーグ実施要項

1. 名称 秋田県シニア0-65エイトリーグ
2. 主催 一般社団法人秋田県サッカー協会シニア委員会
3. 開催日 4月8日(水)・4月22日(水)・5月13日(水)・5月27日(水)  
6月10日(水)・6月24日(水)・7月8日(水)・7月22日(水)の8日間
4. 会場 秋田市八橋SPDF(人工芝)
5. 参加資格
  - (1) 当該年度日本サッカー協会に登録した選手によって構成されたチームであること。
  - (2) 複数チームの選手により構成されてチームを認める。(混成・選抜を認める)
  - (3) 上記に所属する選手で、**2026年4月1日**で、**64歳以上になる選手**。(1961年4月1日までに生まれ)
6. 参加チーム数
  - (1) 県内各シニアチーム 計4チーム 4月～7月まで、8日間 合計32試合
7. 大会形式
  - (1) 4チームのリーグ戦を実施する。  
勝点は、勝利3点、引き分け1点、敗戦0点とする。
8. 競技規則
  - (1) 大会実施年度の日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。
9. 競技会規定
 

以下の項目については本大会の規定を定める。

  - (1) 競技のフィールド  
人工芝フィールドにて行う。ハーフコートで行い、スモールゴールを使用する。
  - (2) ボール  
試合球は原則として軽量級400gを使用する。(各チーム持ち寄り)
  - (3) 競技者の数
    - ① 競技者の数：8名
    - ② 交代要員の数：制限しない。
    - ③ 交代を行うことができる数：再交代を適用する。  
(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。)
    - ④ **フィールド競技者はボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず交代を行うことができる。**
    - ⑤ **フィールド競技者の交代について、主審の承認を得る必要はない。**
    - ⑥ **ゴールキーパーの交代は、アウトオブプレーになった時に主審承認を得て交代を行う。**
  - (4) 競技者の用具
    - ① ユニフォーム  
大会実施年度の日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
  - (5) 試合時間
    - ① 試合時間：40分(前後半20分)  
ハーフタイムのインターバル：原則として5分(前半終了から後半開始まで)
    - ② 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決定しない場合)
    - ③ アディショナルタイムの表示：行わない
  - (6) その他
    - ① 審判は、主審1名で行う。**(ただし、可能な場合は補助審判1名を配置すること。)**
    - ② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
    - ③ 眼鏡：プラスチックあるいは類似の素材でできたスポーツメガネ以外は使用禁止とする。
    - ④ チームベンチ：ピッチ上本部からピッチに向かって  
左側・・・対戦表の左に記載されているチーム  
右側・・・対戦表の右に記載されているチーム

## 10. 懲罰

- (1) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (3) 本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

## 11. 大会参加申込

- (1) 申し込み人数は、制限しない。尚、ゴールキーパーは、ビブスの着用を認める。
- (2) 参加チームは所定の申込用紙に必要事項を入力の上下記の申込先にデータを送信する。  
申込先 メールアドレス：ac800767@city.akita.lg.jp 佐藤重徳 宛
- (3) 申込期限：2026年3月30日必着
- (4) 選手の追加、試合60分前に所定の様式を大会本部へ提出することにより認める。

## 12. 参加料

1チーム 20,000円

下記口座に2026年4月11日(土) 15:00必着にて振込むこと。

2026年4月1日から4月11日の期間に振り込むこと。(3月中は不可)

銀行名：秋田銀行(0119) 秋田市役所支店(112)  
口座：普通1074982  
口座名：一般社団法人秋田県サッカー協会 会長 安井誠悦(ヤシエイツ)

## 13. 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証(カードの選手証または電子選手証)を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

## 14. 傷害補償

傷害保険等に加入することがのぞましい。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として応急処置のみを行うものとする。

## 15. コロナウイルス対策

コロナウイルス対策については、一般社団法人秋田県サッカー協会の感染予防対策ガイドラインによる。